

松本市地域づくり推進交付金実績報告書

令和7年3月31日

(あて先)松本市長

(申請者) 第二地区地域づくり協議会

1 交付決定額	I	金 550,000 円
---------	---	-------------

2 本年度実績の報告

(1) 本年度の交付金事業の報告

① 事業名： 地域防災力向上事業					
実 施 主 体		第二地区地域づくり協議会、第二地区町会連合会、第二地区防災部、まつもと市民芸術館避難所運営委員会、社協第二地区支会			
実 施 日 (期 間)		令和6年6月10日～令和7年3月31日			
実 施 場 所		第二地区公民館、まつもと市民芸術館			
事 業 概 要		少子高齢化が進む中で、地域防災力の維持・向上及び防災意識の啓発・高揚を図るために、訓練・研修等を実施するものです。 ○ まつもと市民芸術館避難所開設訓練(地区防災訓練)の開催 10月14(月・祝)に、まつもと市民芸術館にて、平時からの備え・取組みを強化・検証し、災害時の適正な避難所運営を行うことを目標に、「まつもと市民芸術館避難所運営マニュアル」に基づき訓練を実施 ○ 防災用品の整備 炊出訓練及び防災用品の整備用として消耗品(アルファーマおにぎり、カレー、混合ガソリン、簡易トイレ等)を購入 ○ 市指定避難所運営委員会の開催 第1回目(7月30日(火)開催)は、第二地区公民館にて、災害時における避難所の開設・運営の基本を学び、第2回目(3月5日(水)開催)は、同じく第二地区公民館にて、10月14日に実施した避難所開設訓練を踏まえ、住民による避難所の自主運営の実現に向け、課題・問題点の洗い出しを実施 ○ 防災体験会 12月8日(日)に、第二地区防災緑地にて、「災害に備えるために、まずは「体験しよう」と題して、起震車による地震体験、煙道体験及び非常食体験(ヒートレスカレー)の3つの体験を経験する体験会を開催			
地 域 づ くり の 成 果 ・ 効 果		「防災に強い地域づくり」に重要な地域コミュニティについて、近所付き合いが希薄になりつつある現代において、今一度必要性を確認することができました。			
課 題		まつもと市民芸術館で避難所運営委員会を中心に、避難所開設・運営訓練を重ね、課題及び問題点を洗い出し、避難者自身による、納得と協働に基づく「自主運営態勢の構築」を目指す必要があります。			
決 算 額		財 源 内 訳			
		a+b+c	a	b	c
		163,098円	117,098円	円	46,000円

a：本年度の交付金額のうち、この事業に充当した額

b：前年度の交付金の繰越額のうち、この事業に充当した額

c：この事業に充当したその他の財源の額

② 事業名： 地域包括ケアシステム推進事業				
実 施 主 体	第二地区地域づくり協議会、社協第二地区支会、第二地区地域づくり関係職員			
実施日(期間)	令和6年6月10日～令和7年3月31日			
実 施 場 所	第二地区公民館			
事 業 概 要	高齢者が身近な地域で住民間交流や見守り活動などのコミュニティづくりを展開することを促進する取組みを実施するものです。 ○ 地区全体地域ケア会議の開催 2月6日(木)～8日(土)の間で5回に分けて、第二地区公民館にて、全住民を対象に、認知症の母と支える父の姿を描くドキュメンタリー映画「ぼけますから、よろしくお願いします。」の鑑賞と、カードゲーム「もしバナゲーム」で人生の終末期の過ごし方を考える会を開催 ○ 高齢者会食会の開催 一人暮らしの高齢者を対象とした、ふれあい会食会を6月23日(日)と11月24日(日))に第二地区公民館にて開催。配食サービスを1回(2月)実施 ○ 地区サロン事業 ・ にこにこサロン映画会 原則第3月曜日に、ストレス発散や感性・知識の向上につなげるため、第二地区公民館にて映画上映会を開催 ・ 銭湯体操サロンめざせ！100歳筋力アップ体操 地域にある二つの銭湯で定期的(富士の湯は第1・3水曜日 菊の湯は第2・4火曜日)に、健康づくりを実践する仲間づくりを進めるため、筋力アップ体操を実施			
地 域 づ くり の 成 果 ・ 効 果	地区全体地域ケア会議では、「住み慣れた地域で、思いやりの心を持ち、お互いを支え合えるような地域づくりの推進」の大切さを痛感しました。また、終末医療を含め、これからの人生の過ごし方について話し合うきっかけとなりました。 ふれあい会食会では、地域の住民同士で楽しい時間を過ごすことで、ふれあいや交流を深めることができました。 地区サロン事業では、気軽な集いの場から新しいコミュニティを生み出し、仲間づくりの輪を広げることができました。			
課 題	要支援・要介護となっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができる地域を目指し、各地区の地域ケア会議実施事例も参考に、効果的なテーマで地域ケア会議や住民学習会を開催することが必要です。 また、高齢者が元気に生活を続けられるよう、生きがいににつながるサロン事業の企画を実施することが必要です。			
決 算 額	a+b+c	財 源 内 訳		
		a	b	c
	548,661円	113,941円	円	434,720円

③ 事業名： 子どもの育成環境整備支援事業				
実 施 主 体	第二地区子ども育成会、第二地区町会連合会、第二地区地域づくり協議会			
実施日(期間)	夏休みイベント:令和6年8月1日、三九郎:令和7年1月12日			
実 施 場 所	夏休みイベント:第二地区公民館 三九郎:薄川河川敷			
事 業 概 要	地域ぐるみで子どもを守り育てる環境づくりに寄与する事業を実施するものです。 ○ 夏休みイベント ・ 子ども会★夏フェス 8月1日(木)に、映画会・カレー会・ビンゴ大会を開催 ○ 三九郎			

	1月12日(日)に、薄川河川敷にて、町会単位での実施が難しくなっている現状から、地域関係者の協力を得て、第二地区全体で伝統行事である三九郎を開催			
地 域 づ くり の 成 果 ・ 効 果	いずれの事業も、地域の様々な大人が子どもに関わり、世代を超えた住民の参加がありました。地域に生まれ、地域に暮らしている子ども達が、地域に誇りを持ち、担い手となっていくことにつながる事業となりました。			
課 題	親子同士だけでなく、地域の大人を巻き込んだ事業を実施する必要があります。			
決 算 額	a+b+c	財 源 内 訳		
		a	b	c
	100,309円	30,000円	円	70,309円

④ 事業名： 盆踊り・文化祭事業				
実 施 主 体	盆踊り大会実行委員会、文化祭実行委員会、第二地区地域づくり協議会			
実施日(期間)	盆踊り大会:8月12日 文化祭:11月9日			
実 施 場 所	盆踊り大会:深志神社 文化祭:第二地区公民館			
事 業 概 要	住民が集い、伝統文化や地域文化の向上を図るため、盆踊り大会及び文化祭を開催するものです。 ○ 盆踊り大会 8月12日(月)に、深志神社にて「第23回第二地区本踊り大会」を開催。盆踊り、飲食の提供、スイカ割り、お楽しみ抽選会等を実施 ○ 文化祭 11月9日(土)に、第二地区公民館にて、「第27回第二地区文化祭」を開催。展示、サークル等ステージ発表、マーケット&出店、健康相談等を実施			
地 域 づ くり の 成 果 ・ 効 果	盆踊り大会では、子どもから大人まで、多くの地域住民が集い、盆踊りを通して住民相互の親睦を深めることにより、地域の連帯と活性化を図ることができました。 文化祭では、地域や公民館等で文化活動などを行っているサークルや団体が日頃の成果を発表し、地域住民と共に地域文化の向上を図り、住民相互の交流を深めることができました。			
課 題	盆踊り及び文化祭の運営を支える担い手不足が深刻化しています。			
決 算 額	a+b+c	財 源 内 訳		
		a	b	c
	650,278円	50,000円	円	600,278円

⑤ 事業名： 地域活性化推進事業				
実 施 主 体	第二地区地域づくり協議会、社協第二地区支会			
実施日(期間)	令和6年10月～令和7年1月末			
実 施 場 所	第二地区内の銭湯、地区内一円			
事 業 概 要	地域を活性化させ、活気のある地域づくりを進めていく事業を実施するものです。 ○ 地区内の銭湯(富士の湯、菊の湯)無料入浴券配布 第二地区のイベント開催時に、富士の湯と菊の湯の無料入浴券を配布し、その分を補助 ※ イベント・・・防災緑地草取り作業、防災訓練、文化祭、ふれあい会食会 等			
地 域 づ くり の 成 果 ・ 効 果	地域を挙げて銭湯文化の継承を図るとともに、銭湯がソーシャルキャピタルを養い育てる場となり、地域コミュニティの活性化につなげることができました。			
課 題	社交の場、地域コミュニティの場として、より多くの地域住民が第二地区内の銭湯			

	を利用することが望めます。			
決 算 額	a+b+c	財 源 内 訳		
		a	b	c
	118,993円	118,859円	1円	133円

※ 事業が4以上ある場合は、枠を増やして記載すること。

決 算 額 (計) (①+②+③)	A+B+C	財 源 内 訳		
		A	B	C
	1, 581, 339円	429, 898円	1円	1, 151, 440円

A：各事業のaの合計額
 B：各事業のbの合計額
 C：各事業のcの合計額

(2) 本年度の積立実績の報告

事業名:防災対策資金積立事業					
積立目的	地域防災力の向上を目指して、地震、火災、水災、風災等緊急災害時の地域避難所 設営・運営に使用する高額備品等を購入・保管する費用を積み立てるもの。				
積立期間	令和5年度 から 令和9年度まで（本年度 2年目）				
積立ての 目標金額	600,000円				
積立実績	区分		積立額	積立事業への 積立金充当額	差引累計
	(前積立の残金)		113,360円		113,360円
	前年度 までの 積立経過	1年目	50,000円	円	163,360円
		2年目	円	円	円
		3年目	円	円	円
		4年目	円	円	円
		5年目	円	円	円
	本年度の積立実績		D 120,000円	E 円	F 283,360円
	合計額		283,360円	円	
本年度積立金を充当して実施した事業の概要					
実施主体					
実施日(期間)					
実施場所					
事業概要					
地域づくりの 成果・効果					
決算額	E+G	財 源 内 訳			
		E		G	
充当後の積立事業取扱方針					
積立継続(年度まで)・廃止					

廃止する場合は、積立金残高(F)の処理方法

E：充当した積立金の額

G：その他の財源の額

※ 事業が2以上ある場合は、枠を増やして記載すること。

(3) 本年度の交付金のうち、翌年度に繰り越す金額の報告

I-A-D	金	102円
-------	---	------

[参考]繰越上限額 $=I \times 2 / 10$

3 添付書類

- (1) 事業実施が確認できる資料(チラシ・パンフレット、写真、新聞記事等)
- (2) 積立をおこなった場合は、松本市地域づくり推進交付金積立承認通知書の写し